

原作者“にしのあきひろ”も来場！ 「作家冥利に尽きる最高の舞台」と絶賛 音楽劇『Zip & Candy』 笑いあり涙ありの物語に感動の声がぞくぞく。

音楽劇「Zip&Candy」が六本木の俳優座で上演中だが、出演者たちが織り成す笑いあり涙ありの物語に、来場者たちから感動の声が数多く上がっている。

本作は、お笑い芸人、絵本作家など多彩な才能を発揮するにしのあきひろの2冊目の絵本として出版された『Zip & Candy』が原作。原作には、描かれてない主人公 Zip と Candy のエピソードなどを盛り込み、演出家なるせゆうせいの手によって音楽劇として上演。浅川梨奈と秋山ゆずきのW主演で、Zip と Candy の役をお互いに入れ替えながら演じている。

上演直後から、ネット上では「うるっときてクスッと笑える」「切なくも心がぼかぼか温くなる素敵な作品」「迫力満点の歌と表情に引き込まれてあつという間の時間」「両バージョン観たほうがいい」「もう Zip&Candy ロスきた」など来場者から絶賛の声が多く寄せられている。

また、毎日行われている公演では出演者らが繰り広げるアドリブも見どころの一つ。出演者同士も唐突なアドリブに思わず笑いを堪える姿を見せるなど、その日その時しか感じることでできない面白さが詰まっており「また観たい!」「今度はどんな感じか楽しみ」など、リピートする来場者が後を絶たない。

そして、何とんでも原作は“にしのあきひろ”の絵本。心に突き刺さるセリフが印象的な原作ゆえ、どのように舞台化されるのか原作ファンから注目度が高かったが、絵本から飛び出してきたキャラクターたちが、素敵な音楽と歌声で舞台の上を縦横無尽にかけ回る空間に、笑い声そしてすすり泣く声が響き渡る。

急遽来場した原作者のにしのあきひろも「絵本のストーリーをここまで拵げてくださいって、作家冥利につきます。最高の舞台でした」とコメント。ネット上の評判そして原作者お墨付きのコメントも相まって、さらに注目度が高まるに違いない本作をぜひご覧頂きたい。音楽劇『Zip&Candy』は六本木・俳優座で7月14日(日)まで上演。当日券も若干数ではあるが用意があり、毎公演1時間前より劇場で販売される。お見逃しなく!

音楽劇 Zip & Candy
▽チケット情報はこちらから!
<http://zipandcandy-stage.com/>

7月4日～7月14日
六本木・俳優座劇場

